

令和8年度 名古屋市ぜん息講演会

先着80名

入場無料

(慢性閉塞性肺疾患)

気管支ぜん息・COPD患者の 吸入治療 ～薬剤師の視点から～

実際に『練習器』を使って
正しく吸入できているか確認してみよう!



練習器は
[会場]で
ご用意します

日時

令和
8年

10/27火

午後2時～3時30分(受付:午後1時30分～2時)

会場

昭和 문화小劇場 昭和区花見通1丁目41番地の2

- 地下鉄鶴舞線「川名」下車、②番出口より北へ徒歩2分
- 市バス「昭和 문화小劇場」下車すぐ
(栄18号系統、金山11号系統、昭和巡回系統)

講師

春日井市民病院
薬剤局 局長

中村 敏史 薬剤師



[講師紹介] 1973年名古屋市生まれ。春日井市民病院薬剤局長。名古屋掖済会病院副薬剤部長を経て現職。自身もぜん息患者として、現在も吸入治療を続けている。2008年に名古屋掖済会病院にて「喘息死ゼロをめざす会」、2014年名古屋南部地区にて「吸入療法を考える会」の立ち上げに関わり、正しい吸入方法の普及に取り組んできた。名古屋市転地療養では吸入指導を担当。現在は地域の保険薬局と連携して患者の治療支援を行っている。

募集人数 80名(先着順)

対象 名古屋市内にお住まい、在勤・在学の方

申し込み 令和8年9月1日(火) 午前9時～ 電話・FAX・二次元コードにて受付開始

締切: 令和8年10月14日(水) 午後5時 ※定員になり次第締め切ります。

[受付・問い合わせ] 港区保健福祉センター保健予防課(公害保健担当)

TEL: (052) 651-6531 / FAX: (052) 651-5144



お申し込み
二次元コード

申し込み用紙は裏面 ▶▶▶